

『反省とお詫び』

野田グランド管理委員
中原 広行

皆さんあけましておめでとうございます。
今年巳年です。細く長くおらかな年でありますように心からお祝い申し上げます。

町内会、育成会の皆様には益々御健勝で、地域子ども会の育成と発展に御尽力いただいていることに、深く敬意を表し感謝申し上げます。

さて、63年10月号の町内ふれあい新聞「グランドの横に引越して思うこと」に於いて指摘を受け深く痛感しております。私共グランド管理委員としてまた、育成会指導者として深く反省すると共に今後の対処に役立たせてもらいたいと思います。

「人は環境をつくり、環境は人をつくる」と云う言葉がありますがよりよい環境づくりも町内会役員、また育成会指導者の役目だと思っております。今後地域の活性化の為、町内会長はじめ老人会、婦人会等の有識者の意見をお聞きし、我々グランド管理委員一同協力し合って、明るい町内づくりに励んで行きたいと思っております。

今後共、御支援御協力をお願い申し上げます。

《町内会グループ活動便り》

田中野田ゲートボール同好会
久山 朝子

私達、田中野田ゲートボール同好会も今年4月で4年目を迎えます。昨年は、毎日楽しく元気になごやかに、又近くのチームの皆さんとも楽しく交流をはかり充実した1年でした。ことに、地区の優勝・支部の優勝又3位と、成績の方も皆んなの一生懸命のガンバリとファイト溢れる活躍でラッキーな年でした。皆健康で、新しい年を迎えることが出来ました。ゲートボールと言えば老人がするものと思われている人が多い様ですが、今や会社・職場の若い人達がぞくぞくチームを作り楽しんでおられます。

皆さんも健康的なスポーツとして仲間に入られませんか？
歓迎します。

◇ソフトボール愛好会◇

11月20日(日)
親睦大会 4チーム参加
優勝 西濃運輸
準優勝 田中野田

12月 4日(日)
総会 21名参加 香山 寛
今年の収支報告 (承認)
来年の役員 (承認)

婦人会

中尾 久恵

あけましておめでとうございます。
昨年は料理教室に、南野育成園に寄付した布団作り、毎年作るおかざりの講習などの活動もあり、又今支所には立派な農産加工場もあります。どんどん利用して、手作りのおとうふ・お味噌など皆さんも挑戦してみませんか？

年末には、コミュニケーションの場として瀬戸大橋温泉「山幸」に行ってきました。集まる機会の少ない私達ですが、これからも触れ合いの場を大切にしていきたいと思っております。

『町内からのお知らせ』

〔区画整理事業に合わせて
下水道工事も行われることになった〕

この地域の市街化が進むなかで、美しい自然を守り、快適な生活環境を保持していくためには、下水道施設の完備が不可欠の要件であることは言うまでもありません。

当地区は児島湖流域下水道の処理区に属しています。そして市の南部から工事が進められつつあるのですが、幸い田中野田は区画整備事業が始まっていますので、道路の築造に併行して上水道・下水道の整備も実施されることになったのですが、早いところは今年の4月以降の年度に上、下水道管の埋設が行われることになる筈です。

この場合、各戸に下水道管への「取付ます(下水の溜ます)」の設置が必要で、関係地権者の方には逐次連絡をとりながら、その手続きをしてもらうこととなります。

そう言いつても、下水道が使えるようになるのは、この地区の区画整備の工事などが終る4～5年先になるのではないかと思います。

☆☆☆ 体協活動 ☆☆☆

皆さんあけましておめでとうございます。
63年度の体協行事も去る11月27日(日)の卓球大会をもって終了しました。昨年の全体の成績は大きく前年を下回りましたがスポーツを通し、明るく・楽しいコミュニケーションの場としてガンバリました。
今年こそ全制覇を目指してがんばりましょう。

6月バレーボール大会(男女混合9人制) 準優勝

8月ナイターソフトボール大会 1勝1敗
(予選落ち)

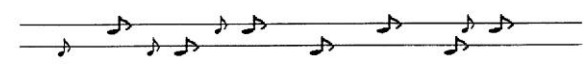
10月 西学区民大会 準優勝
10月 岡山市民大会 2位(岡山市全体)
(西学区代表)
11月 卓球大会 予選落ち

今年の大会も前年同月の予定で行われます。
腕に、足に自信のある方どんどん参加して見ませんか？
申し込みは体協 横野まで

『短歌』 “借家のうた”

武山 久三恵 (6組)

- 。 仮の住居と思いつつ
- 。 住みて二十年この家にまた年暮れむとす
- 。 世渡りのつたなき夫と
- 。 気の利かぬわれが借家に経しよ二十年
- 。 区画整理にいつれかからむ
- 。 住み古し家彩りて山茶花紅し
- 。 隣合うおなじ借家にひとり住む
- 。 友に厨の灯は消さで置く
- 。 二十余年住めば借家の建てつけの
- 。 ことごとく狂ひるるも馴れし
- 。 母を葬り娘二人を嫁がせし
- 。 この家もやがて移らねばならぬ
- 。 先々の不安も焼べむ落葉焚く
- 。 炎のちろちろと歳晩の庭



編集後記

「ふれあい新聞」新年号(9号)が皆さんの協力によって本日発行することができました。

今後の内容の一つとして皆さんに関わりの深い区画整理事業の進捗状況につきましては、ポイントを捕らえ引き続き掲載していきたいと考えております。

なお、新聞の内容について、皆さんのきたんのないご意見を聞かせ下さい。より充実に役立てたいと思っております。

連絡先・・・編集委員 和気 茂

※年頭表題「頌春」のデザインは、植田千佳子さんが書かれました。